

環境に配慮したものづくりにより、 人々の健康で豊かな暮らしに貢献する活動を 進めています。



大塚製薬株式会社
代表取締役社長

岩本太郎

大塚製薬の企業理念は ‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’ です。私達は、この企業理念に基づき、生命関連企業としての倫理と活力で世界の人々の健康に寄与するとともに、自然環境、地域社会との共生を図り、人々の健康で豊かな暮らしに貢献する企業をめざしています。

世界経済は、一瞬にして陥った世界同時不況から少しずつ活気を取り戻し、回復に向かい始めています。その歩みの中で、グローバル市場は、資源環境制約が経済活動に大きな影響を与えることを学び、ものづくり産業もCO₂の削減や3Rの推進、次世代産業の構築など変化への対応を求められています。

当社は、自然環境および地域社会との共生をめざした事業活動を進め、新しい技術の開発や改善活動の継続に努め、低炭素社会、循環型社会の構築に貢献しようとしています。ものづくりに関しては、ポカリスエットの500ml PETボトルに引き続き900mlやアミノバリューにおいても、エコボトルを採用し容器重量の軽量化を進めました。

またゼロエミッション達成への積極的な取り組み、燃料転換や資源効率化の促進など、知恵と工夫を重ねる改善活動は、技術だけではなく人材の育成、成長にもつながるものと考えています。

社会貢献活動においては、「健康」「自然環境」「地域社会」をキーワードとした活動に取り組んでいます。

市民公開講座やセミナー開催、資料の発行を通じて健康情報を発信し、病気の予防や回復、健康増進などについて人々の関心と理解を深める活動を推進し、また、地域との連携による継続的なイベントの開催や地域美化活動への積極的な参加にも努めています。

大塚製薬は、生命関連企業また社会の一員として、法令と社会規範を遵守し、環境コミュニケーションを自主的積極的に進めながら事業活動を行い、高い信頼を得られる企業となるようたゆまぬ努力を続けてまいります。

今後ともみなさまの変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

企業理念

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

環境基本理念

大塚製薬は、‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’を理念とし、地球環境の保全を重要課題とする社会の責任ある一員として、世界の人々の健康に貢献すること、地球環境の保全に積極的に寄与し、その行動において先進性を維持することを目標として、あらゆる事業活動を通じて、環境問題に積極的に取り組みます。

健康・安全と環境保全の原則

1. 健康・安全・環境プログラムを提供する

世界の人々の健康の回復・維持・増進をめざす大塚製薬の基本姿勢にふさわしい、積極的で効果的な就業上の健康・安全と環境保全プログラムを従業員に対して提供する。

2. 企業活動を取り巻く環境を保護し、健康と安全を守る

社員及び社会の人々の健康と安全を守り、企業活動を取り巻く環境を保護することは、世界的に企業活動を行っている大塚製薬にとって最優先すべきものである。

3. 影響・危険を予測し、これらを考慮した意志決定を行う

製品の開発から、生産、保管、輸送、販売、廃棄に至るすべての段階において、健康・安全と環境保全に対する影響・危険を予測し、それらを考慮に入れた計画及び意志決定を行う。

4. 情報を提供し、教育・訓練を行う

すべての社員が健康・安全と環境保全について責任を持ち、かつ、効果的に、各人の業務を遂行できるよう、情報を提供し、作業手順書等を策定しそれらに基づく教育・訓練を行う。

5. 法律と自主基準を遵守する

企業活動を行っている地域において、その地域の健康・安全と環境保全に関連する法律を遵守するとともに、技術的また経済的な要素を考慮し、今後も絶えずより高い自主基準・規定の策定と実施に努める。

6. 省エネルギーを推進する

限りある資源、エネルギーの節約と、地球環境保全に寄与するために、省資源、省エネルギー化を更に推進する。

7. 危機管理体制を整備する

緊急事故・非常事態に備え、適切な危機管理対応手続きを用意し、危機管理計画を策定し、危機管理体制を整備する。